

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成26年9月18日(2014.9.18)

【公表番号】特表2014-507507(P2014-507507A)
 【公表日】平成26年3月27日(2014.3.27)
 【年通号数】公開・登録公報2014-016
 【出願番号】特願2013-546271(P2013-546271)
 【国際特許分類】

C 0 8 F 8/32 (2006.01)
 C 0 8 L 101/06 (2006.01)
 B 0 1 J 13/00 (2006.01)
 B 0 1 D 21/01 (2006.01)
 C 0 1 F 7/06 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 8/32
 C 0 8 L 101/06
 B 0 1 J 13/00 B
 B 0 1 D 21/01 1 0 7 Z
 C 0 1 F 7/06 B

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月4日(2014.8.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1種のヒドロキサメート化ポリマーを含有する微粒分散系の製造方法であって、

大量のヒドロキシルアミンの存在下でヒドラジンに関する有意な選択性を示す掃去剤を用いてヒドラジンを含有するヒドロキシルアミン-遊離塩基を処理することによりヒドロキシルアミン-遊離塩基を得る工程、かつ

a) 油及び乳化剤の連続相ならびにヒドロキシルアミンと反応するであろう1つもしくはそれより多い側鎖官能基を含有するビニルポリマーを含んでなる不連続水相を含有する油中水型微粒分散系を、b) 無機塩を実質的に含まず、ヒドロキシルアミンに基づいて500ppmより少ないヒドラジンを含有するヒドロキシルアミン遊離塩基を反応させる工程を含んでなる方法。

【請求項2】

ビニルポリマーがアクリルアミド、アクリル酸及び/又はアクリルエステルの(コ)ポリマーから選ばれる請求項1に記載の方法。

【請求項3】

ヒドロキシルアミン-遊離塩基が20ppmより少ないヒドラジンを含有する請求項1又は請求項2に記載の方法。

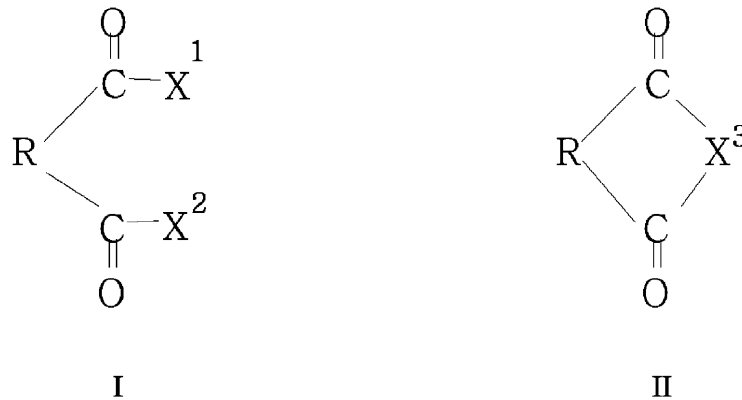
【請求項4】

ヒドロキシルアミン-遊離塩基が実質的にヒドラジンを含有しない請求項3に記載の方法。

【請求項5】

掃去剤が式 I 及び / 又は II

【化 1】



[式中、

X^1 及び X^2 のそれぞれは独立して、 H 、 OH 、 NR''_2 、 OR''' 、 SH 、ハライド又は場合により置換されていることができるヒドロカルビル基から選ばれ、但し X^1 及び X^2 の両方が OH 基であることはなく、ここで各 R'' は独立して、 H 又は場合により置換されていることができるヒドロカルビル基から選ばれ、 R''' は場合により置換されていることができるヒドロカルビル基であり、ここで 2 個の R''' 基は場合により置換されていることができる環系を形成することもできるか；あるいは R''' はアルカリ金属又は NR^V_4 であり、ここで各 R^V は独立して、 H 又は場合により置換されていることができるヒドロカルビル基から選ばれ；

X^3 は O 、 NR' 、 S 又は PR' であり、ここで R' は H 、 OH 、アルカリ金属、 NR^{IV}_2 又はアルキルであり、ここで各 R^{IV} は独立して、 H 又は場合により置換されていることができるヒドロカルビル基から選ばれ；

R は、

R^1 及び R^2 のそれぞれが独立して、 H 又は場合により置換されていることができるヒドロカルビル基から選ばれ、ここで R^1 及び R^2 は場合により置換されていることができる環を形成することもできる CR^1R^2 ；

R^3 及び R^4 が一緒になって場合により置換されていることができる環を形成する $\text{R}^3\text{C} = \text{CR}^4$ ；ならびに

R^5 及び R^7 が一緒になって場合により置換されていることができる環を形成し、 R^6 及び R^8 のそれぞれが独立して： H 又は場合により置換されていることができるヒドロカルビル基から選ばれる $\text{R}^5\text{R}^6\text{C} - \text{CR}^7\text{R}^8$

から選ばれ、

但し R^1 は X^1 と環系を形成することができる]

の化合物から選ばれる請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

掃去剤がフタルイミド；芳香環上に 1 個もしくはそれより多い電子供与基を保有する置換されたフタルイミド； N -置換されたフタルイミド；2 炭素上にアルキル置換を有する 1, 3 ジケトン；及びピロメリト酸ジイミドの群から選ばれる請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

ヒドロキシルアミン - 遊離塩基を水酸化カリウム、水酸化ナトリウム、アンモニア及びそれらの混合物から選ばれる過剰の塩基と一緒に用いる請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 つに記載の方法。